※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年9月30日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	令和4年度茨城県芸術祭開会式							
開催日時	2022年10月1日	8時30分	8時30分 ~ 2022年10月1日 9時00分					
会場名				県近代美術館				
開催場所	住所		水戸市千波町東久保666-1					
収容定員		-		Ø	収容定員なし			
ाग इंदेर स्ट	Ø	100% 【大声なし】		Ø	人と人とが触れ合わない程度 の間隔【大声なし】			
収容率 (上限)		50% 【大声あり】			十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】			
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	50人						
参加八数(]/足)	1日あたりの最大 想定参加人数	50人	最	大時の収容率 (自動入力)				
出演者・チーム等	茨城県芸術祭実行委員会事務局							
	団体名	茨城県芸術祭実行委員会事務局						
主催者	住所	水戸市千波町後川745						
情報	現在の 電話番号	029-244-2431		メール	bundanren@bz04.plala.or.j			
	イベント終了後の 電話番号	029-244-5553		アドレス	р			
その他の 特記事項	式典なので、大声に 座席は1m以上は離	は出さない。 して着席し、マスク着用	をお願いし	<i></i>				

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、 これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

Į		
1	飛涛	kの抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底
<u></u>	0	飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(不織布マスクを推奨)の正しい着用や大声(※)を出 さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる
		(※)大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
		【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。
2	手涉	も、手指・施設消毒の徹底
	0	こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。 (会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
	0	主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。
3	換気	気の徹底
	0	、 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気 (1時間に2回以上・1回に5分間以上)の徹底
4	来場	場者間の密集回避 ・
	0	入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
	0	休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
	0	大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保
5	飲食	きの制限 ※ 早朝、短時間のため飲食なし。
	0	飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
	0	長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自粛。 ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
	0	飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
Ī	0	- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)
6	出演	は 食者等の感染対策
	0	有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理 を徹底する。
	0	練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
	0	出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。
7	参加	口者の把握・管理等
	0	「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
	0	入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
	0	入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の 入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演 者・選手等)の健康管理を徹底する。

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年9月30日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	茨城県芸術祭美術展覧会						
開催日時	2022年10月1日	9時30分	~	2022年10月16日	17時		
開催場所	会場名	県近代美術館、ザ・ヒロサワ・シティ会館					
田惟场川	住所	7]	K戸市千波町	丁東久保666-1、水戸市	千波町697		
収容定員		Д		Ø	収容定員なし		
ाग इंग्रेस के	Ø	100% 【大声なし】		Ø	人と人とが触れ合わない程度 の間隔【大声なし】		
収容率 (上限)		50% 【大声あり】			十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】		
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	12,000人					
参加八数(7/年)	1日あたりの最大想 定参加人数	1,100人	퇴	最大時の収容率 (自動入力)	#VALUE!		
出演者・チーム等		茨城県芸術祭美術展覧会実行委員会事務局 (出品 一般:1,136名、会員 601名、展示数計 1,737点)					
	団体名	茨城県美術展覧会					
主催者	住所		:	水戸市千波町後川745			
情報	現在の 電話番号	029-244-2431		メール	bundanren@bz04.plala.or.j		
	イベント終了後の電話番号	029-244-5553		アドレス	p		
その他の特記事項		:出すことはないが、大声 ないようにするなどの?		りをしている場合等は、	注意する。		

^(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、 これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

①飛	沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底 -
0	」飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(不織布マスクを推奨)の正しい着用や大声(※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる
	(※)大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
	【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。
②手	洗、手指・施設消毒の徹底
0	こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。 (会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
0	主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。
③換:	気の徹底
0	」 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気 (1時間に2回以上・1回に5分間以上)の徹底
④来:	場者間の密集回避
0	入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
0	休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
0	大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保
多飲	食の制限
0	飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
0	□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自 □ 粛。 ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
0	飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
0	自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)
6出	」 演者等の感染対策
0	有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹 底する。
0	練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
0	出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。
⑦参	加者の把握・管理等
0	「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
0	入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
0	□ 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場 □を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等) の健康管理を徹底する。

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年10月2日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	民謡民舞大会Ⅱ					
開催日時	2022	∓10月2日	~	2022年10月2日		
開催場所	会場名	那珂市総合センター らぽーる				
	住所		那珂市古德371			
収容定員	Ø	300人			収容定員なし	
収容を		100% 【大声なし】			人と人とが触れ合わない程度 の間隔【大声なし】	
収容率 (上限)	Ø	50% 【大声あり】			十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】	
☆ 4n ₩h/코宀\	全日程の合計 想定参加人数	150人				
参加人数(予定)	1日あたりの最大 想定参加人数	150人	最大時の収容率 (自動入力)		50.00%	
出演者・チーム等		茨城県民謡協会				
	団体名	茨城県民謡協会				
主催者	住所		常陸太田	市松栄町1	255-1	
情報	現在の 電話番号	0294-76-2093		メール	_	
	イベント終了後の 電話番号	0294-76-2094		アドレス		
その他の 特記事項	ぼ同一人である。	席と舞台との間隔が広いので、歌う人もマスクは付けない。出場者と観客はほ				

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、 これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(不織布マスクを推奨)の正しい着用や大声 (※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置 を講じる
 - (※)大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

今 工洪	エル	ナケールシピュー	不选片
少于流、	于指:	·施設消毒	ひノ食以氏

- □ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。 (会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- | | 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

| | 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気 (1時間に2回以上・1回に5分間以上)の 徹底

④来場者間の密集回避

- │ 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- │ │休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の 確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 日本の 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例: 観客席等)は自粛。 ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を 短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- | | 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の | 健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年10月2日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	合唱演奏会					
開催日時	2022年10月2日	14時00分	~	2022年10月2日	16時00分	
開催場所	会場名	日立シビックセンター				
	住所			日立市幸町1-21-1		
収容定員	Ø	800人			収容定員なし	
unside	Ø	100% 【大声なし】			人と人とが触れ合わない程度 の間隔【大声なし】	
収容率 (上限)		50% 【大声あり】			十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】	
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数			500人		
参加八 <u></u> 数(]/足)	1日あたりの最大想 定参加人数	500人	最	大時の収容率 (自動入力)	62.50%	
出演者・チーム等	若位	若竹会、きさらぎ合唱団、常磐ひたちメンネルコール、さくら女声合唱団、 KVアンサンブル、日立市民混成合唱団、日立女声合唱団				
	団体名	茨城県合唱連盟				
主催者	住所		38			
情報	現在の 電話番号	029-233-1747		メール	gassyou.ibaraki@gmail.com	
	イベント終了後の 電話番号	029-233-1747		アドレス	gassyou.ivaraki@girian.com	
その他の 特記事項	ステージ上では、飛沫 お客様にもマスク着用	防止のためマスクを着用し、前後2m、左右1mの間隔をとる。 等を呼びかける。				

^(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、 これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

①飛河	‡の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底
0	 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(不織布マスクを推奨)の正しい着用や大声(※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる
	(※)大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
	【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。
②手洗	先、手指・施設消毒の徹底
0	こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。 (会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
0	主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。
3換5	え 気の徹底
0] 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気 (1時間に2回以上・1回に5分間以上)の徹底
④来 場	場者間の密集回避
0	入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
0	休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
0	大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保
⑤飲 1	食の制限 Transport to the second se
0	飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
0	長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は 自粛。 ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を 短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
0	飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
0	自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)
⑥出 涉	。 寅者等の感染対策
0	有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を 徹底する。
0	練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
0	出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。
⑦参加	n者の把握・管理等
0	「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
0	入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
0	入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年10月2日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

1 AND 1 ATT				i = A		
イベント名称		三曲演奏会				
開催日時	2022年10月2日	13時00分	~	2022年10月2日	15時30分	
開催場所	会場名	ザ・ヒロサワ・シティ会館(大ホール)				
州淮州	住所		水	戸市千波町東久保69	7	
収容定員	Ø	1,514人			収容定員なし	
।गि इंदे के		100% 【大声なし】		Ø	人と人とが触れ合わない程度 の間隔【大声なし】	
収容率 (上限)		50% 【大声あり】			十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】	
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	400人				
参加八数(]/足)	1日あたりの最大想 定参加人数	400人	最大時の収容率 (自動入力)		26.42%	
出演者・チーム等	茨城県三曲演奏会(140人)					
	団体名			茨城県三曲協会		
主催者	住所		ひた	ちなか市西大島2-3-	22	
情報	現在の 電話番号	029-273-9	144	メール	hikari-no-	
	イベント終了後の 電話番号	029-273-9144		アドレス	sizuku@s3.dion.ne.jp	
その他の 特記事項	(三曲演奏なので、通常	常大声は発生しないので、大声なしと判断)				

^(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、 これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

	0	 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(不織布マスクを推奨)の正しい着用や大声(※)を出さ
		ないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる
		(※)大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
		【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。
2	手涉	も、手指・施設消毒の徹底
	0	こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。 (会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
	0	主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。
3	換気	気の徹底
	0	法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分間以上)の徹底
4	来場	易者間の密集回避 ※ 参加人数が少ない(400名)のため、密集無し
	0	入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
	0	休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
	0	大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保
(5	飲食	まの制限 ※ 飲食なし
	0	飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
	0	長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は 自粛。 ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を 短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
	0	 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
	0	 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)
6	出流	」 寅者等の感染対策
)	0	 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を 徹底する。
	0	練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
	0	出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。
7	参加	ロ者の把握・管理等
	0	「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
	0	入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
ļ	0	入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年10月8日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	能楽大会					
開催日時	2022年10月9日	9時30分	~	2022年10月9日	17時00分	
開催場所	会場名	ひたちなか市文化会館(小)				
田惟场川	住所		U	たちなか市青葉町1-	1	
収容定員	Ø	400人			収容定員なし	
田奈幸	Ø	100% 【大声なし】			人と人とが触れ合わない程度 の間隔【大声なし】	
収容率 (上限)		50% 【大声あり】			十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】	
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	122人				
参加八数(]/足)	1日あたりの最大想 定参加人数	122人	最	大時の収容率 (自動入力)	30.50%	
出演者・チーム等		茨城県能楽連盟				
	団体名	茨城県能楽連盟				
主催者	住所		(事務局	局)日立市東大沼町3-	5-16	
情報	現在の 電話番号	0294-37-4824		メール	takazzz@net1jway.ne.jp	
	イベント終了後の 電話番号	0294-37-4824		アドレス	<u>такаzzzemett[way.пе.]р</u>	
その他の 特記事項	ステージ上では、透明	マスクを全員が使用。 前後、左右、1m以上あけるようにした。				

^(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、 これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

①飛河	‡の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底
0	 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(不織布マスクを推奨)の正しい着用や大声(※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる
	(※)大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
	【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。
②手洗	先、手指・施設消毒の徹底
0	こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。 (会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
0	主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。
3換5	え 気の徹底
0] 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気 (1時間に2回以上・1回に5分間以上)の徹底
④来 場	場者間の密集回避
0	入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
0	休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
0	大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保
⑤飲 1	食の制限 Transport to the second se
0	飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
0	長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は 自粛。 ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を 短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
0	飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
0	自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)
⑥出 涉	。 寅者等の感染対策
0	有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を 徹底する。
0	練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
0	出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。
⑦参加	n者の把握・管理等
0	「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
0	入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
0	入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年10月16日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	日本舞踊各流大会						
開催日時	2022年10月16日	11時00分 ~ 2022年10月16日 15時30分					
開催場所	会場名	ザ・ヒロサワ・シティ会館(大ホール)					
田惟场川	住所		水	戸市千波町東久保69	7		
収容定員	Ø	1,500人			収容定員なし		
田奈幸	Ø	100% 【大声なし】			人と人とが触れ合わない程度 の間隔【大声なし】		
収容率 (上限)		50% 【大声あり】			十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】		
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	300人					
参加八数(]/足)	1日あたりの最大想 定参加人数	300人	300人 最大時の収容率 (自動入力) 20.00%				
出演者・チーム等		3	茨城県各流F	日本舞踊会			
	団体名		多		:		
主催者	住所		水戸市河和	四田2-2232-2 52	-2-204		
情報	現在の 電話番号	029-253-0607		メール	_		
	イベント終了後の 電話番号	029-253-0607		アドレス	=		
その他の 特記事項	舞踊だけなので、声は	·出さない。					

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、 これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

①飛河	‡の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底
0	 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(不織布マスクを推奨)の正しい着用や大声(※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる
	(※)大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
	【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。
②手洗	先、手指・施設消毒の徹底
0	こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。 (会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
0	主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。
3換5	え 気の徹底
0] 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気 (1時間に2回以上・1回に5分間以上)の徹底
④来 場	場者間の密集回避
0	入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
0	休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
0	大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保
⑤飲 1	食の制限 Transport to the second se
0	飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
0	長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は 自粛。 ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を 短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
0	飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
0	自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)
⑥出 涉	。 寅者等の感染対策
0	有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を 徹底する。
0	練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
0	出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。
⑦参加	n者の把握・管理等
0	「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
0	入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
0	入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年10月21日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称		茨城ビッグバンドジャズフェスティバル					
開催日時	2022年 10	月 23日 11 時 ~ 2022年 10月 23日 16			16 時		
開催場所	会場名	小美玉市四季文化館「みの〜れ」					
用惟场门	住所		小美	玉市部室1C	169		
収容定員	Z	500人			収容	8定員なし	,
ाणकं क	Ø	100% 【大声なし】			人と人とが触 の間隔【大声	まれ合わな なし】	い程度
収容率 (上限)		50% 【大声あり】			十分な人と <i>)</i> だけ2m最低 【大声あり】	、との間隔 :1m)	扇(できる
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	300人					
多加八数(]/足)	1日あたりの最大 想定参加人数	300人 最大時の収容率 (自動入力) 60.00%					
出演者・チーム等	県内連盟	に加盟している小学生、	高校生、大	学生、社会 <i>)</i>	人のビッグバン	バタ団体	
	団体名		茨城ビッ	グバンドジャ	ァズ連盟		
主催者	住所		水戸市	元吉田町1	101		
情報	現在の 電話番号	029-247-5711		メール	ntakamasa	-96 <i>@</i> vah	oo co In
	イベント終了後の 電話番号	同上		アドレス	Intakamase	asoe yan	<u>00.00.1p</u>
その他の 特記事項	音楽を鑑賞するイベントであり、会場内でも声を出さないように周知する						

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、 これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(不織布マスクを推奨)の正しい着用や大声 (※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置 を講じる
 - (※)大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

今 工洪	エル	ナケールシピュー	不选片
少于流、	于指:	·施設消毒	ひノ食以氏

- □ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。 (会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- | | 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

| | 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気 (1時間に2回以上・1回に5分間以上)の 徹底

④来場者間の密集回避

- │ 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- │ │休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の 確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 日本の 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例: 観客席等)は自粛。 ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を 短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- | | 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の | 健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年10月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

マッスロ くはく エンノンハー と出入り ひがに ト・ソント ジバイルと出入して くんこし・6						
イベント名称	県民コンサート I					
開催日時	2022年 11	月 3 日 14 時 ~ 2022年 11月 3 日 18 時				
開催場所	会場名	つくば市ノバホール				
州唯物的	住所	つくば市吾妻1-10-1				
収容定員	Z	1,000人			収容定員なし	
収容率	Ø	100% 【大声なし】			人と人とが触れ合わない程度 の間隔【大声なし】	
(上限)		50% 【大声あり】			十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】	
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	250人				
多加八数(]/足)	1日あたりの最大 想定参加人数	250人	最大時 <i>位</i> (自動	の収容率 入力)	25.00%	
出演者・チーム等	・ オーディション(2 ・ 昨年度受賞者3約	2022年9月4日ノバホ B(4名)	ール)の合格	各者11組(1 ¹	7名)	
	団体名		アンサ	ナンブル・ハ	イン	
主催者	住所		つく	ば市東2-7	7-9	
情報	現在の 電話番号	080-1224-7	936	メール	re ko923@yahoo.co.jp	
	イベント終了後の 電話番号	080-1224-7936		アドレス	<u>re ku323@yanuu.cu.jp</u>	
その他の 特記事項	通常のクラシック音楽のコンサートであるため、観客が大声を出す場面(声援、レスポンスなど)がないため。					

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、 これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(不織布マスクを推奨)の正しい着用や大声 (※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置 を講じる
 - (※)大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。 (会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- │ | 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

④来場者間の密集回避

- │ 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の 確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例: 観客席等)は自粛。 ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を 短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- │ │ 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の │ 健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年10月17日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

	-					
イベント名称		洋舞フェスティバル				
開催日時	2022年1	1月6日 14時	~		2022年11月6日	
88 /光 1 8 5C	会場名	+	ず ・ ヒロサワ・	・シティ会館	(大ホール)	
開催場所	住所		水戸市-	F波町東久(呆697	
収容定員	Ø	1,500人			収容定員なし	
il To sta sta	Ø	100% 【大声なし】			人と人とが触れ合わない程度 の間隔【大声なし】	
収容率 (上限)		50% 【大声あり】			十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】	
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	800人				
参加入数(]/足)	1日あたりの最大 想定参加人数	最大時の収容率 (自動入力) 5			53.33%	
出演者・チーム等		茨城県	洋舞踊協会	(7団体)		
	団体名		茨城県洋	羊舞踊協会(7団体)	
主催者	住所		土浦市	乙戸南2-3	3-10	
情報	現在の 電話番号	029-842-6818		メール	ko.modermballete@gmail.com	
	イベント終了後の 電話番号	029-842-6818		アドレス	No.modermbanete@gman.com	
その他の 特記事項	ダンスだけなので	大声は出さない。				

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、 これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(不織布マスクを推奨)の正しい着用や大声 (※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置 を講じる
 - (※)大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

今 工洪	エル	ナケールシピュー	不选片
少于流、	于指:	·施設消毒	ひノ食以氏

- □ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。 (会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- | | 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

| | 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気 (1時間に2回以上・1回に5分間以上)の 徹底

④来場者間の密集回避

- │ 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- │ │休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の 確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 日本の 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例: 観客席等)は自粛。 ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を 短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- | | 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の | 健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年10月16日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	オーケストラ [
開催日時	2022年11月27日14:30~ ~ 2022年11月27日16:00					
月月/比·日 元C	会場名	+,	げ・ヒロサワ・	フ・シティ会館(大ホール)		
開催場所	住所 水戸市千波町東久			F波町東久伯	呆697	
収容定員	Ø	1,514人			収容定員なし	
収容率	Ø	100% 【大声なし】			人と人とが触れ合わない程度 の間隔【大声なし】	
(上限)		50% 【大声あり】			十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】	
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数			700人		
参加八数(1/足)	1日あたりの最大 想定参加人数	700人 最大時の以 (自動入		D収容率 入力)	46.24%	
出演者・チーム等		茨城交響楽団				
	団体名		茨	城交響楽団]	
主催者	住所	ひた	〒: ちなか市津	312-003 田2147-1	2 38 (大芝方)	
情報	現在の 電話番号	080-3215-6446		メール	contact@ibakyo.com	
	イベント終了後の 電話番号	080-3215-6446		アドレス	contact@ibakyo.com	
その他の 特記事項	観客が大声を出すり	易面がないため。				

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、 これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(不織布マスクを推奨)の正しい着用や大声 (※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置 を講じる
 - (※)大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

今 工洪	エル	ナケールシピュー	不选片
少于流、	于指:	·施設消毒	ひノ食以氏

- □ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。 (会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- | | 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

| | 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気 (1時間に2回以上・1回に5分間以上)の 徹底

④来場者間の密集回避

- │ 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- │ │休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の 確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 日本の 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例: 観客席等)は自粛。 ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を 短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- | | 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の | 健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年10月15日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	オーケストラⅡ						
開催日時	2022年12月4日	14時00分 ~ 2022年12月4日 16時00分					
	会場名	クラフトシビックホール土浦					
開催場所	住所			土浦市東真鍋町2-6			
収容定員	Ø	1,022人			収容定員なし		
क्रिक्ट्राप	Ø	100% 【大声なし】			人と人とが触れ合わない程度 の間隔【大声なし】		
収容率 (上限)		50% 【大声あり】			十分な人と人との間隔(できる だけ2m最低1m) 【大声あり】		
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	500人					
参加入数(予定)	1日あたりの最大想 定参加人数	500人	48.92%				
出演者・チーム等			土浦交響	警 楽団			
	団体名			土浦交響楽団			
主催者	住所	Τ̈́	315-005	5 かすみがうら市稲吉	南2-11-22		
情報	現在の 電話番号	029-832-1159		メール	info@tsuchikyo.sakura.ne.jp		
	イベント終了後の 電話番号	029-832-1159		アドレス	into etauchinyo.sanura.ne.jp		
その他の 特記事項	大声を出さないよう、	注意喚起を行っている	0				

^(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、 これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

①飛河	‡の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底
0	 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(不織布マスクを推奨)の正しい着用や大声(※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる
	(※)大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
	【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。
②手洗	先、手指・施設消毒の徹底
0	こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。 (会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
0	主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。
3換5	え 気の徹底
0] 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気 (1時間に2回以上・1回に5分間以上)の徹底
④来 場	場者間の密集回避
0	入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
0	休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
0	大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保
⑤飲 1	食の制限 Transport to the second se
0	飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
0	長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は 自粛。 ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を 短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
0	飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
0	自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)
⑥出 涉	。 寅者等の感染対策
0	有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を 徹底する。
0	練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
0	出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。
⑦参加	n者の把握・管理等
0	「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
0	入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
0	入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年10月24日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称		吹奏楽コンサート(ポップスコンサート2022)				
開催日時	令和4年 12	月 25日 14時 ~ 令和4年 12月 25日 16時				
88/W48=C	会場名	日立市民会館				
開催場所	住所		茨城県日立	市若葉町1	丁目5-8	
収容定員	Ø	1,309人			収容定員なし	
।पि इंदे के	Ø	100% 【大声なし】			人と人とが触れ合わない程度 の間隔【大声なし】	
収容率 (上限)		50% 【大声あり】			十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】	
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	1000人				
多加八致(J/足)	1日あたりの最大 想定参加人数	3,000人 最大時の収容率 76.39%				
出演者・チーム等		日立	市民吹奏楽	団団員		
	団体名		日立	市民吹奏楽	美団	
主催者	住所		日立市	5金沢町4-	11-4	
情報	現在の 電話番号	090-6008-5	485	メール	hcwo3551@gmail.com	
	イベント終了後の 電話番号	090-6008-5485		アドレス	ncwosssi@gman.com	
その他の 特記事項	公演の1週間前から関係者の体調を把握。 公演後の面会等、公演関係者と来場者の接触を控える。 来場者から出演者へのプレゼントや差し入れ等を控える。					

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、 これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(不織布マスクを推奨)の正しい着用や大声 (※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置 を講じる
 - (※)大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

今 工洪	エル	ナケールシピュー	不选片
少于流、	于指:	·施設消毒	ひノ食以氏

- □ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。 (会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- | | 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

| | 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気 (1時間に2回以上・1回に5分間以上)の 徹底

④来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の 確保

⑤飲食の制限

- | | ○ | 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例: 観客席等)は自粛。 ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を 短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

⑥出演者等の感染対策

- | 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の | 健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- □ 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年10月12日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	オペラ公演				
開催日時	2023年1月7日	13時30分	~	2023年1月7日	16時00分
開催場所	会場名	ザ・ヒロサワ・シティ会館(大ホール)			
	住所	水戸市千波町東久保697			
収容定員	Ø	1,514人			収容定員なし
収容率 (上限)	Ø	100% 【大声なし】			人と人とが触れ合わない程度 の間隔【大声なし】
		50% 【大声あり】			十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	800人			
	1日あたりの最大想 定参加人数	800人		大時の収容率 (自動入力)	52.84%
出演者・チーム等	茨城県民オペラ協会(ゲスト7人、会員ソリスト13人、合唱団員33人、ピアニスト6人、舞台監督他スタッフ) 合計 80人				
	団体名	茨城県民オペラ協会			
主催者情報	住所	(事務局)笠間市下郷4476 町田由美子気付			
	現在の 電話番号	090-2427-4697		メール アドレス	fledermaus.adele- 1955@docomo.ne.jp
	イベント終了後の 電話番号	090-2427-4697			
その他の 特記事項	オペラ公演であるため、必然的にステージ上では声楽的に大きな音量を発する場面が多々あるが、出演者、スタッフが事前(少なくとも公演1日前)に抗原・抗体検査を実施し、陰性の者のみが参加できる。 また、観客には、2の基本的感染防止行動への協力を要請し、特に、ブラボー等の声掛け、終了時の交歓等の自粛をお願いする。				

^(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、 これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

①飛河	‡の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底
0	 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(不織布マスクを推奨)の正しい着用や大声(※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる
	(※)大声の定義は「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする
	【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。
②手洗	先、手指・施設消毒の徹底
0	こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。 (会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
0	主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。
3換5	え 気の徹底
0] 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気 (1時間に2回以上・1回に5分間以上)の徹底
④来 場	場者間の密集回避
0	入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
0	休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
0	大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保
⑤飲 1	gの制限
0	飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
0	長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は 自粛。 ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を 短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
0	飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
0	自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)
⑥出 濱	寅者等の感染対策
0	有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を 徹底する。
0	練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
0	出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。
⑦参加	n者の把握・管理等
0	「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
0	ス場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
0	入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。